

Imantsに捧ぐ
企画&プロデュース Cherie Ross (シェリー・ロス)
エンジニア&ミキシング Ern Rose
デジタルレコーディング Metropolis Audio
マスタリング Don Bartley (Studio 301)
全アレンジの著作権所有者 Cherie Ross

演 奏	Rudolf Osadnik バイオリン
Prue Davis フルート	Trevor Jones ビオラ
Julie Raines ハープ	Sarah Morse チェロ

以上演奏者はメルボルン・シンフォニー・オーケストラの好意により演奏可能となりました。

カバー乳児 Nikki Craven	撮影 James McFarlane
コビー Kristina Hampel/Cherie Ross	アート CATs

次に挙げる方々のご意見・ご協力なくして、このプロジェクトの実現は
ありませんでした。

Juliana Bayfield, David Briggs, Lynette Chiang, Beth Dun, Karilyn Fazio,
Derek Jones, Ron Layton, Dr. Hilde Lovegrove, Greg Macainsh, Bill McAuley,
Martin Pullan, Lyne Rawson, Michael Roberts, Mario Schoenmaker 牧師,
Helen Shoemark, Jane Standley 教授, Nerida Tyson-Chew, Penelope Young
感謝いたします。

「ほんの思いつきから始まったこのプロジェクトですが、今では音楽という共通の言語を通じ、赤ちゃんと大人の気持ちを穏やかにさせるという私にとって大切なビジョンに成長しました。

3年間の慎重なリサーチの結果、心とからだのバランスとハーモニーを促す途切れのない音楽が生まれました。私たちの五感を和らげる適切な音調、自然なリズムや楽器を選びました。

この音楽に包まれることで、のんびりあれこれ考え、夢見ごちの、安心した気持ちになれます。

このCDに収められている音楽は快感と健康的な気分を促進する長調でアレンジされ、子守り歌の典型的なリズムで、休息している際の心拍数に似た4分の3拍子が使われています。リフレインはまるでやさしいゆりかごの動きのように穏やかさをももたします。

フルートやハープ、弦楽器など古典楽器を使うことで、自然なハーモニーが私たちの体にくつろぎ感を与えています。

五感の中でも始めに発達するといわれる聴覚。子宮や眠りの中でも音への意識ははっきりとしています。そっと静かに、聴いてください。Sweet Dreams」

シェリー・ロス

music for
dreaming.

Music for Dreaming は赤ちゃんと大人がやすらかに、守られているような気持ちになるように特別に作り出されました。この音楽の重要な要素となっている科学的なリサーチの内容を一部ご紹介します。

音楽は聴く人に思いがけないほど自然な治療効果を発揮します。このアルバムに収められた音楽の**純粋なサウンド**は、ミュージシャンと古典楽器のじかのふれあいから生れたもので、決してシンセサイザーなどの人工的なサウンドではありません。ミュージシャン達が生命と表情を吹き込んだ音符、その奥深いハーモニーは和やかさに満ちています。子守り歌は、特に安らぎと平穏を促す要素を兼ね備えているといわれます。

このアルバムの子守り歌は、**途切れのない曲**としてアレンジされており、**鎮静効果が継続的に**発揮されるようやさしい音色で演奏されています。子供・大人に関係なく、私たちは寝ている時も起きている時でも周囲と違った音が聞こえると何らかの反応を示します。この途切れのないやさしい音楽が維持されることにより、聴者は好きなようにくつろぎ、邪魔されず夢見ごちに。

人間の聴覚は生まれる前から発達しています。7ヶ月の胎児でも、体内から聞こえる一定のリズムや脈拍に、そして特に母親の声など体外から聞こえる音にも敏感です。

子宮内で体験したやすらぎを呼び戻すよう楽器はフルート、弦楽器、ハーブを選びました。フルートの流れるような、時に打楽器を連想させる性質と体のリズムをまねたハーブの音色。弦楽器は母親の温もりと羊水を表現しています。体外の音を表わすために人間の声の機能とトーンに最も近いフルートがメロディーを奏でます。

赤ちゃんは親の声に最も強い反応を示すということがリサーチの結果明らかなので、このアルバムのレコーディングにあえてボーカルは使っていません。かわりに曲に合わせたハミングでより鎮静効果を促しています。

音楽に包まれてもう一度夢の世界へ…



シェリー・ロス

「Music for Dreamingを聴くと、お母さんや赤ちゃんだけでなく、ここで働くスタッフも含めて、そのきれいな音楽のやさしい流れで気持ちが安定してきます。産科病棟やバースセンター、腫瘍学・形成異常病棟、母乳評価サービスユニットまた子供たちのプレイセンターでもこの音楽をかけています。」
第31病棟ユニットマネージャー Liz Smidt
Royal Women's Hospital（メルボルン）

「Music for Dreamingは心を落ち着かせ、リラックスした環境を促進します。この病院にいる赤ちゃん達の深い睡眠に貢献しています。」
コミュニティリレーションズオフィサー Jeanette Thompsonさん
Mercy Hospital for Women（メルボルン）

「Music for Dreamingは、消化不良や吐乳の逆流などで苦しんでいる赤ちゃん達を寝かしつけてあげるのに不可欠となっています。ほかのアルバムも試してみましたが、トーンや調子が変わると、赤ちゃんが起きてしまうことがあります。Music for Dreamingは違って、とてもスムーズでやさしい音楽です。」
精神科看護婦 Bronwyn Williams
Mitcham市Mother-Baby Support Unit

「この病院でどのような音楽をかけるべきか、その選択にとっても苦労しますが、Music for Dreamingは信頼のおけるリサーチに基づいているので安心です。」
新生児病棟看護婦
Royal Children's Hospital（メルボルン）

「10人中9人の赤ちゃんは、この音楽を聴くとすぐに静かになります。ここでは、お母さん達に弛緩療法を教えています、その時にもこの音楽を使っています。」
ユニットマネージャー Alice Yarniさん
Northpark Mother-Baby Unit（メルボルン）

「娘のメアリーは寝つきが悪く困っていましたが、BGMにこの音楽をかけ、寝かしつけてみるとあっという間に寝てくれました。今では、この音楽で寝つくのが条件反射となっていて、本当に助かっています。」
母親 **Voula Aidonopoulos**